



発行所 柏崎日報社
柏崎市西本町1丁目6-1
〒945-0066 電話22-3121
専売所 柏洋社 電話22-3443
1部110円 1カ月2,725円

ご先祖の霊、安らかにと、集う
年忌、法要の集いは
割烹 ニュー新橋
柏崎市新橋・☎1133代

福岡工業大学創立者

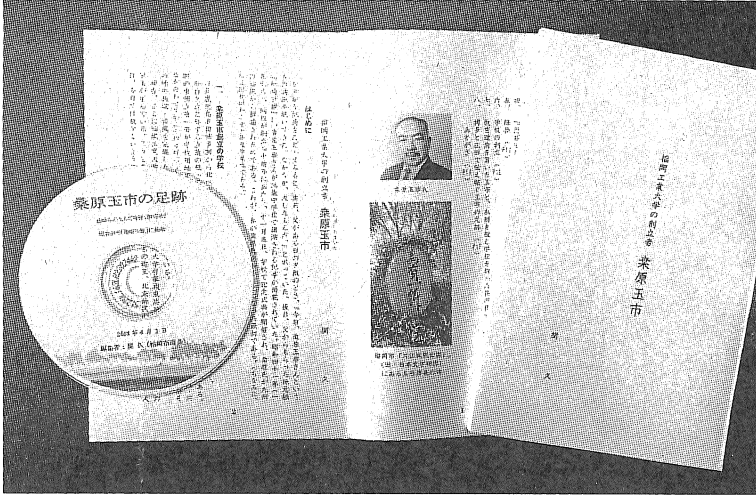
榮原玉市の足跡一冊に

旧広田出身 郷土史家やおいの手で

市内旧広田出身、福岡工業大学の創立者・榮原玉市(1900〜83年)の生涯をまとめた冊子とCDが、

南条の郷土史家・関久さん(81)、玉市のおいにあたる榮原貞雄さん(70)旧広田

II、秀時さん(67)II旧広田港区II兄弟の手で作成された。



福岡工業大学創立者、榮原玉市氏の足跡をまとめた冊子とCD。冊子は関久さんの手作りで

その後、巨大化する学園経営が困難し、学園は破産宣言を受けるが、同郷の田中角栄元総理や笹川良一・日本船舶振興会創設者らの理解を得て、学校を再建し、73年に福岡工業大学と名称

拠点性向上に直行特急 期成同盟会が総会

柏崎市が事務局を務める

「上越・北陸新幹線直行特急実現期成同盟会」は新潟市内で2018年度総会を開いた。あいさつで、副会長の桜井市長は「新潟市、長岡市の拠点性向上にも、二つの新幹線を結ぶ直行特急が必要」と強調した。

同盟会は県や信越線沿線の自治体、議会、商工団体などで構成。総会には約50人が出席し、先月23日に開

を変更した。柔道と吹奏楽が盛んな校風で、附属高校卒業生にオリンピック金メダリストの谷亮子、松井一郎・大阪府知事は大学の卒業生。玉市が若い時にふる

さとを離れたため、地元でも存在を知る人は少ないという。

関さんが玉市の名前を知ったのは66年。北条中創立20周年に玉市が行った記念講演の話が父親から聞いたことがきっかけだ。関さんは戦国時代の毛利氏をはじめ、地域の偉人を調べて、冊子などにまとめているが、玉市については講演を伝える当時の柏崎日報記事しか手がかりがなく、長くそのままになっていた。貞雄さんがUターンし、旧広

田の町内会長をしているのを昨年春に知り、榮原さん兄弟から話を聞き、足跡をまとめた。東京で会社を営む秀時さんがこれをCDにした。

女性のための 労働相談電話
連合が15、16日 全国一斉に

別やプライン 害、有期雇の不法な雇、暇拒否などから、一人ですたりせず、いと呼び掛けたら、連合に電話22・050

「玉市はいろいろな困難を乗り越え、すごい学校をつくったものだ」と改めて感じた。貞雄さんは昨年の北条中創立70周年記念誌の作成にも携わっており、「玉市の講演の写真などを学校で見られ、足跡がまとめられたことに縁を感じる。関さんのおかげで、後世のうちに玉市の名前を知っていただけた」と感慨深い。

労働相談ホットラインは6月の男女平等月間の取り組みの一環。専門の相談員が秘密厳守で応じる。相談無料。携帯電話やスマートフォンからでもかけられる。連合はパワハラ、男女差

◆JAFE ニングがJAF(日本新潟支部)は24日、北陸運転免許1フテイト「を聞く。普及公道運転操作やカードで実際の運転技量学ぶ。時間

副知事は、北陸新幹線の利用者数が開業時から3倍近いことや、新潟駅の高架化で東北や山形、秋田方面への玄関口として期待が高まり、上越新幹線車両の更新

が進んでいるなど、新幹線の利便性の向上を紹介。一方、新井・新潟間の直通列車の減便、冬季の列車運休など現在在来線が抱える問題点を指摘し、国やJR東日本への要望をさらに続けたいとした。

大会決議 雪で鉄道の運行的な運行を確保整備を最後に桜



18年度事業計画では、新幹線。在来線直通運転の実現に向けた全体的な啓発活動 持続可能な鉄道ネットワーク構築に向けた検討、信越線とえらごトキめき鉄道における優等列車の充実と利便性・快適性の向上、上越・北陸新幹線間の高い接続性・速達性を